



岩倉を元気に！

3月13日(日)、地域交流センターくすのきの家駐車場にて、いわくら de マルシェが行われました。

コロナ禍において、「市内のお店を応援しよう」をテーマに、雑貨やお惣菜のお店を始め、岩倉市に認定された「いわくら名産品」のお店など多くの店舗が出店しました。また、マルシェ恒例のミニSLもあり、

訪れた人たちは、思い思いにお店での買い物やミニSLを楽しみました。みんなから笑顔があふれる楽しいイベントになりました。

(左側の上下2枚の写真は、広報モニター山田幸哉さん提供)

Pick Up News

表敬訪問



「パラリンアート世界大会 2021」において、スポンサー賞の「東海理化賞」を受賞された峯 愛実さんが市長を訪問しました。

パラリンアート世界大会は、世界中の障がいのある人が芸術的才能を披露する障がい者アートのワールドカップで、今回は、世界29カ国から862点の応募がありました。

また、峯さんは、前年も同大会に応募され、審査員賞の「遠藤彰子賞」を受賞。2年連続の受賞となりました。



小説の魅力

3月5日(土)、図書館に岩倉市出身の小説家青羽悠さんをお招きして「読書活動推進講座」が行われました。

講演では青羽さんがこれまでに読んだ本を紹介しながら、どんなことに感銘を受けたか、また小説を書くうえで何を大切にしているかなどを、本の魅力に触れながら語っていただきました。

地域の行事

東町の長瀬公園において、ボランティアグループみどりの風のメンバーが中心となって未来の自分や家族に宛てた手紙などを入れたタイムカプセルを埋めました。2月20日に子ども会の子もたちと親など30人が集まり、穴を掘り、2月22日午後2時22分に一齐に土をかけて埋めました。

タイムカプセルの開封は、長瀬公園の供用開始から50周年となる2059年に行われます。(写真は、広報モニター山田幸哉さん提供)

2月22日
タイムカプセルを穴へ ▶



2月20日 みんなで協力し穴を掘る ▲▶



▲ 2月22日
午後2時22分 一齐に土をかける

「名古屋グランパス ヨロコビプロジェクト」 名古屋グランパスアカデミーコーチが岩倉南小学校を訪問

3月10日、岩倉南小学校にて「名古屋グランパス ヨロコビプロジェクト」の一環として、岩倉南小学校出身の名古屋グランパスアカデミーコーチの佐枝篤さんが講演およびサッカー教室を行いました。

講演会では、今までのキャリア形成の過程、夢を持つことや夢を実現するために努力する素晴らしさを伝え、その後、児童たちと一緒にサッカーを通して、交流を図りました。

佐枝さんは、「久しぶりの母校で、緊張しましたが楽しかったです。夢を持っている子も、まだ夢がハッキリしていない子もいましたが、みんな真剣に話を聞いてくれました。今の子どもたちがどんな考えを持っているのか知ることができて、自分にもプラスになったと思います。今日の取り組みを通じ、夢を持ち、目標を思い描くことができる子どもが増えるとうれしいです。」と語ってくれました。



▲ 佐枝 篤 さん

